

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
こどもと体育											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	前嵩西珠世			実務 経験	有	職種	スポーツクラブ、こどもスクールインストラクター				
授業概要											
こどもの運動遊びの必要性や発育発達段階を理解しながら学び、安全に楽しく運動遊びを実施するための指導方法と援助方法について学ぶ。具体的には、こどもの発育発達に即した運動能力を理解し、年齢にあった基礎的な運動として、リズム体操の基礎を学び、習得した知識・経験をもとに子ども向けリズム体操を創作・発表する。											
到達目標											
<ol style="list-style-type: none"> 1. こどもの発育発達に即した運動能力を理解し、年齢にあったリズム体操を考案し指導ができる。 2. 身体表現分野の理解を深める。 3. 指導技術としての援助法や安全対策についての知識を身につける。 											
授業方法											
こどもの運動遊びは、訓練的にならずこどもたちが能動的に取り組み、多くの体験ができるような環境を設定することが大切である。リズム体操を軸に運動遊びの指導法を習得するとともに、保育現場で必要となる動きの手本の見せ方を身につける。年齢や環境に応じた指導ができるとともに、こどもの発育発達に即した運動遊びの指導法を身につける。											
成績評価方法											
平常点（積極的な授業参加度・態度）、成果発表（保育に必要な運動実技の基礎が身についているか）、筆記試験の総合評価による。											
履修上の注意											
講義開始時間は厳守。開始後10分までは遅刻、それ以上の遅刻は欠席とみなす。ただし、受講は可能。見学は欠席扱いとする（医師の診断書を提出される場合には、この限りではない）。保育者として運動するにふさわしい服装にて参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業では実技的活動だけでなく、毎回の課題であるワークシートを使用し知的理解を深める事。											
教科書教材											
必要に応じてレジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	リズム体操の基本：導入										
第2回	リズム体操の基本：基本ステップの習得、リズム体操の実際										
第3回	幼児向けリズム体操創作：創作の狙いの明確化、動きの原案作りと曲探し										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

こどもと体育

第4回

幼児向けリズム体操創作：原案をもとに創作開始、曲の分析

第5回

幼児向けリズム体操創作：振付け作業

第6回

幼児向けリズム体操創作：振付け仕上げ

第7回

表現遊びの実際と理解

第8回

振り返りと総括